

「朝霞地区4市共用火葬場設置基本構想（素案）」について

1 意見公募期間

令和6年10月22日（火）から令和6年11月22日（金）まで

2 計画の公開場所

市ホームページ、政策推進課、市民サービスステーション
柳瀬川駅前出張所、いろは遊学館、宗岡公民館、宗岡第二公民館、柳瀬川図書館、いろは遊学図書館、

3 意見募集状況

人 数		意 見 件 数
個 人	団 体	
5人	0人	9件

区 分	
◎	意見を反映し、修正・加除（一部を含む）を行ったもの
○	原案のとおりとするもの
△	その他

※複数のご意見をいただいた場合は、市において分類しております。

No.	公募意見概要	公募意見に対する市の考え方	区 分
1	全般 構想には大きく賛成し、早期の完成を望みます。 用地取得や取付道路面で問題ナシとするならば、環境的にも歓迎出来る施設と思います。	火葬場の設置につきましては、今後も市民の皆様からご意見を伺い、理解を得ながら進めていきたいと考えています。	○
2	全般 「1.2 基本構想の目的」に「住民との合意形成に努めながら」と明記したことはとてもよいと思う。具体的にはどのようにして合意形成を行っていくのか。	住民との合意形成につきましては、基本構想の策定後、基本計画を策定していくこととなりますが、この策定過程において、計画の内容を説明するとともに、市民の皆様のお声をお聴きする機会を設けていきます。	○
3	全般 事業形態について基本構想にはPFIやDBOという言葉が見られるがどちらも民間企業に大きく依存する方式である。志木市のいろは親水公園リニューアル事業もPFIだが、この事業では中洲のカフェの売上確保のために左岸にあった水飲み場を撤去（批判されて2年後に復活）、中洲には依然として水飲み場を設置しないなどのいきすぎた営利主義が見られる。火葬場・葬祭場という重要な施設に同様の営利主義が入りこむことが懸念される。	朝霞市、志木市、和光市、新座市とも、火葬場設置の実績がなく、施設運営についても経験がないことから、利便性が高く、効率的な施設運営を行うためには、民間活力活用の検討が必要と考えています。 民間活力活用にあたっては、公共施設としての役割を踏まえた施設整備・施設運営となるよう、要求水準書に必要な要件を盛り込むことが必要と考えています。	○
4	全般 建設業界ではいわゆる2024年問題で人手不足が加速し、志木市では市民会館と市民体育館の新複合施設建設の入札が失敗に終わってしまった。これが2024年にとどまらず、行政が民間活力に甘えて事業を丸投げできる環境が今後は厳しくなりつつあり、PFIやDBOを募集しても不調に終わる可能性もある。それを避けようと予算値上げなどを行い、利用者である市民にそれが跳ね返ってくることを懸念される。	基本計画策定とあわせて行う民間活力可能性調査においては、サウンディング調査（市場調査）もあわせて行うなど、適切な事業実施に努めていきます。 建設業界の人手不足等の課題については、民間活力活用はもちろん、従来方式（公共発注）においても同様の課題であると認識しています。	○
5	全般 火葬場設置は住民にとっても必要なことであり、施設の設置は理解しています。出来る迄の工事中の問題、費用負担の問題、水害に対する心配があります。今の市の行事、体育館と市民会館の建設についても途中で頓挫してしまっている様なので、費用経費が心配です。 ①小学校・中学校がすぐ近くにあるので、工事中の工事車両の交通量、塵灰、騒音に対する対策。 ②下宗岡は水害被害の多くみられる地区なので、（今までも道路が水であふれたりしている。大きな建物が出来ることでもっと増えてしまうのではないか） ③費用の問題、市民が安心して利用できる施設になるか、そして税金負担が増えることはないのか、継続して存続できる火葬場や式場になれるのか。	火葬場の工事期間中は、交通安全対策・騒音・粉塵等の対策に努めていきます。 水害への対応につきましては、今後、基本計画を策定する際に検討していきます。 費用につきましては、今後、基本計画を策定する際に改めて積算するので、機会を捉えて市民の皆様にお伝えしたいと考えています。	○

No.	公募意見概要	公募意見に対する市の考え方	区 分
6	<p>朝霞4市における火葬場利用の現状と課題解決について、わかりやすく検討結果を整理された構想計画だと思いました。気が付いた3点についての意見を述べます。</p> <p>意見1. 1頁の1. 1「4市をとりまく現状とこれまでの経緯」のなかで、・・・朝霞4市の市民は利用可能な時間帯についても制約を受けている状況にある・・・と記述されていますが、どのような制約を受けているかの説明記述がない。</p> <p>一方、・・・火葬場を所有している自治体の市民よりも火葬場の使用料が高額となり・・・については、4頁の表2-4「近隣5施設の火葬の利用料金（令和6年度調査）」のなかで分かりやすく説明されています。 <意見> 2. 「近隣火葬場施設の状況と火葬場整備の必要性」のなかの1項目として、4市市民が利用可能な時間帯についても制約を受けている状況についての具体的な説明記述又は説明データの1項目が設けた方が分かりやすいと思います。</p>	<p>利用可能な時間帯の制約についての表記につきましては、各火葬場において運営方法がさまざまであることから、定性的な記述をしました。料金につきましては、一覧での定量的な比較が可能であることから、具体的な記述をしました。</p>	○
7	<p>意見2. 27頁からの7. 「概算事業費の算定」のなかに4市共用火葬場の利用料金についての記述がない。</p> <p>事業費算定の上からも、算定試算する上で想定した4市市民及び市外利用者の利用料金の具体的な記載が必要だと思います。</p> <p><参考> 2024年11月10日の日本経済新聞朝刊「東京の火葬料なぜ高い？」によると、全国88の政令市・県庁所在地・中核市に住む住民の火葬料の平均は1万54円で、内訳は無料が18都市、1万円未満は26市、1万円～3万円未満は41市、3万円以上は3市でした。</p>	<p>利用料金につきましては、今後、事業費及び運営コストを精査するとともに、他市の利用料金等の状況も踏まえながら、検討していきます。</p>	○
8	<p>意見3. 33頁の10.5 「洪水による浸水対策」のなかで、明治43（1910）年の荒川大洪水程度の洪水に対する浸水対策の方針が記述されていますが、洪水対策だけでなく将来予想される大地震などによる液状化リスク対応の必要性などの方針も、ひとつの項目として記載が必要だと思います。</p>	<p>今後、地質調査等を実施するとともに、対策については、設計段階で検討していきます。</p>	○
	<p>説明会参加させていただきました。ありがとうございます。</p> <p>説明会冒頭で、今後死亡者数が増える状況に備えるためという話でしたが、資料にもありましたが志木市周辺の公営火葬場は今現在ですでに約90%近くの稼働と余裕がないのが現状です。</p> <p>この稼働状況下で、火葬炉のメンテナンスや修理等で使えないことになりますと、志木市民は火葬ができずさらに待たされる形になります。</p> <p>葬儀社からの目線では、すでに足りていない状況です。</p> <p>一市民としても、一葬儀社としてもできるだけあの場所で早くに火葬場建設していただきたいと思います。</p> <p>火葬場併設の式場ですが、他の葬儀社様のアンケート結果を拝見したところ弊社以外の葬儀社は、式場いると回答している葬儀社様の圧倒的に多かったのですが、弊社とし</p>	<p>火葬場の設置につきましては、今後も市民の皆様からご意見を伺い、理解を得ながら進めていきたいと考えています。</p> <p>式場につきましては、設置を求める声も多く、また近隣火葬場では7割以上の施設に式場が併設されており、利用者ニーズも高いと考えられることから、基本構想においては式場の併設を想定したところです。</p> <p>施設機能等につきましては、今後、検討を行うこととなりますが、バリアフリーやユニバーサルデザインを考慮するとともに、諸室の設え等についても特定の宗教等に偏らないようにするなど、誰もが使いやすい施設となるよう検討していきます。</p> <p>アクセス路については、一般国道254号和光富士見バイパスが整備されるまでは、新宮戸橋を通るルートが考えられますが、志木市側の通路下に独立法人水資源機構が所有する浄化水路が埋設されており、耐荷重に伴う通過制限があるため、大型車</p>	

No.	公募意見概要	公募意見に対する市の考え方	区 分	
9	全般	<p>ては式場は不要と考えております。式場を無くし、その場所を火葬待合室にしていただきました方がご葬家様移動の動線がよくなると思います。</p> <p>ご葬家様の中には、高齢者も多く階段移動困難な方も多です。</p> <p>仮にエレベーターがあつたとしても、2階から降りる方・上る方以外にも料理屋さんが料理の運搬にエレベーターを使うことが想定されます。</p> <p>多くのエレベーターが必要になりエレベーター設置費用や設置場所が増えることでコストが増加します。</p> <p>また、仮に式場を作るといふ形になるのであれば、白木祭壇等の備品は不要です。最近では、白木祭壇より生花祭壇が主流です。</p> <p>あることで、白木祭壇を片付けたり白木祭壇の備品などを購入費用がまた掛かります。</p> <p>多くの葬儀社は、葬儀関連の備品は持っております。</p> <p>できるだけ、建設費用をかけず早くに建設するには民間葬儀社に頼って良いと考えております。バイパス沿いに、今回火葬場建設となりますが入口はバイパス沿いからなのでしょうか。</p> <p>下り側からであれば、容易に火葬場に入れますが志木市側からは上り車線になると思います。</p> <p>火葬場入口前に、信号のある交差点と右折専用車線作っていただかないと進入が困難になります。</p> <p>新宮戸橋付近から、進入できれば問題ございませんがやはり道路の幅が狭く入りにくい印象です。</p> <p>都市計画作成に辺り、付近の道路も拡幅等考えていただいていると思いますが、できるだけ広く見通しの良い道路にさせていただければ幸いです。</p> <p>最後になりますが、今回の「朝霞地区4市共用火葬場設置基本構想」とは趣旨が変わってしましますがご提案がございませう。今からでも、しののめの里火葬場に資金投資して広域組合に参加して火葬場を使いやすくしてはどうでしょうか。</p> <p>しののめの里火葬場は、まだ火葬炉を増設する枠は空いており火葬炉増設費用を志木市から資金拠出すれば志木市民の火葬炉問題は解決すると考えております。</p> <p>正直、今回の説明会聞く限り予定通りにいくとは考えにくく、また4市の足並みも揃わず各市ごと駆け引きはこれからという印象を持ちました。</p> <p>これから、作る火葬場より現在稼働している火葬場の方が同じ負担金払うことを考えれば費用安く確実な効果があります。</p> <p>志木市は、富士見市とゴミ焼却で協力関係にあります。</p> <p>警察消防組織は、新座市以外と組合です。何も、必ず4市共同である必要性はありま</p>	<p>両が通行できないようになっているので、マイクロバス等の大型車両が通行できるよう整備について検討していきます。将来的な死亡者数の増加につきましては、朝霞市、志木市、和光市、新座市だけではない状況であり、将来人口と死亡者数の推計を踏まえますと、4市共同の火葬場を設置する必要性は高いものと考えています。</p>	○

No.	公募意見概要	公募意見に対する市の考え方	区 分
	<p>せん。 都市計画まとめる前であれば、まだ間に合うのではないのでしょうか。 参考意見としていただければ、幸いです。</p> <p>志木市民からすれば、今現在でもう足りていない状況です。 死亡数増えるのは、他の自治体も同じです。</p> <p>少し大袈裟な表現ですが、今はかなり待たされるが火葬できる状況から待っても火葬されない、かなり待って大変使わずらい時間にやっと火葬してもらったという状況になると思います。</p> <p>火葬場のデザインなどは、求めてません。 火葬できる施設であればいいです。</p> <p>多くの葬儀社が存在していると昨今、葬儀に必要な式場や物品用意を自治体がやるというのではなく、民間の葬儀社ができないことだけに自治体は注力していただき協力することでこれからの多死社会にむけて頑張った方がいいと考えております。</p> <p>早くに、火葬場建設されることをお願い申し上げます。</p>		